

2 幼児（1～5歳）対象調査

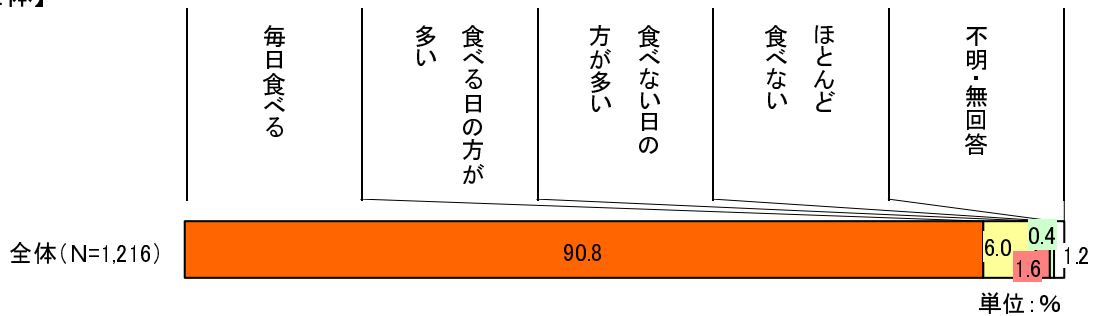
1) お子さんの食生活について

◆お子さんの朝食のとりかたは、どうですか。

9割の幼児は毎日朝食を食べています。

「毎日食べる」が90.8%で最も高く、次いで「食べる日の方が多い」が6.0%となっています。

【全体】

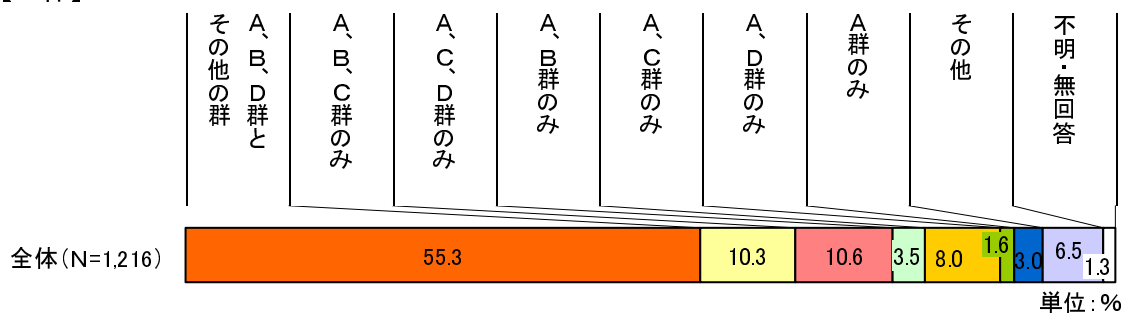


◆お子さんが朝食によく食べているものをAからE群ごとに選んでください。

主食と副菜などを組み合わせた食事が多いようです。

「A、B、D群とその他の群」が55.3%で最も高く、次いで「A、C、D群のみ」が10.6%、「A、B、C群のみ」が10.3%と続いています。

【全体】



【参考】

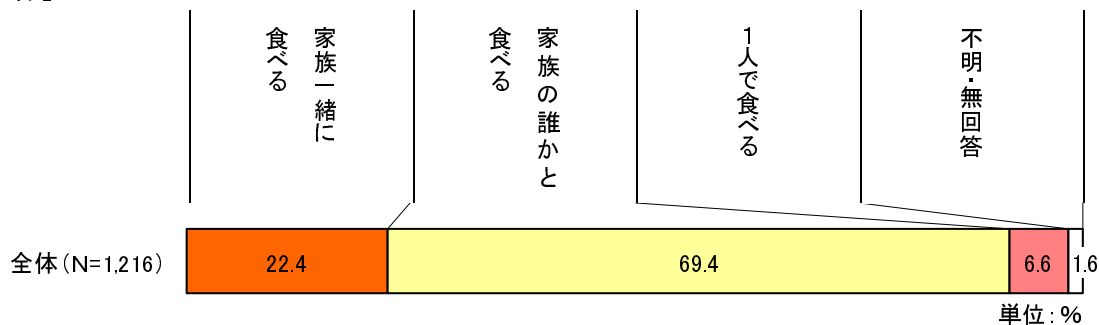
A群	1 なし 2 ごはん 3 食パン 4 調理パン 5 菓子パン 6 コーンフレーク
B群	1 なし 2 卵料理 3 魚類 (ちりめんじゃこ・かまぼこなども含む) 4 肉類 (ハム・ソーセージも含む) 5 納豆
C群	1 なし 2 牛乳 3 ヨーグルト 4 チーズ
D群	1 なし 2 野菜料理 (サラダ、おひたし、煮物など) 3 くだもの 4 みそ汁
E群	1 なし 2 ゼリー 3 野菜ジュース 4 清涼飲料水 5 おかし
その他	()

◆お子さんは、朝食を主に誰と食べることが多いですか。

朝食は家族の誰かとまたはみんな一緒に食べています。

「家族の誰かと食べる」が69.4%で最も高く、次いで「家族一緒に食べる」が22.4%と、その合計は91.8%となっています。

【全体】

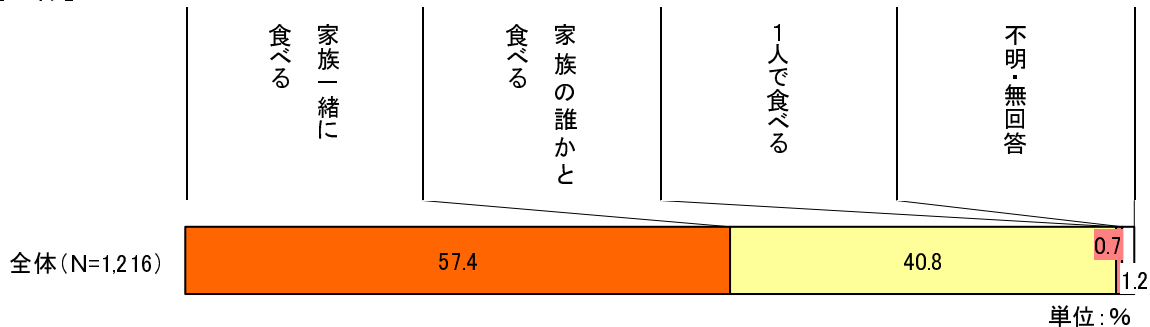


◆お子さんは、夕食を主に誰と食べることが多いですか。

ほとんどの幼児が家族一緒にまたは誰かと夕食を食べています。

「家族一緒に食べる」が57.4%で最も高く、「家族の誰かと食べる」が40.8%と、その合計は98.2%となっています。

【全体】



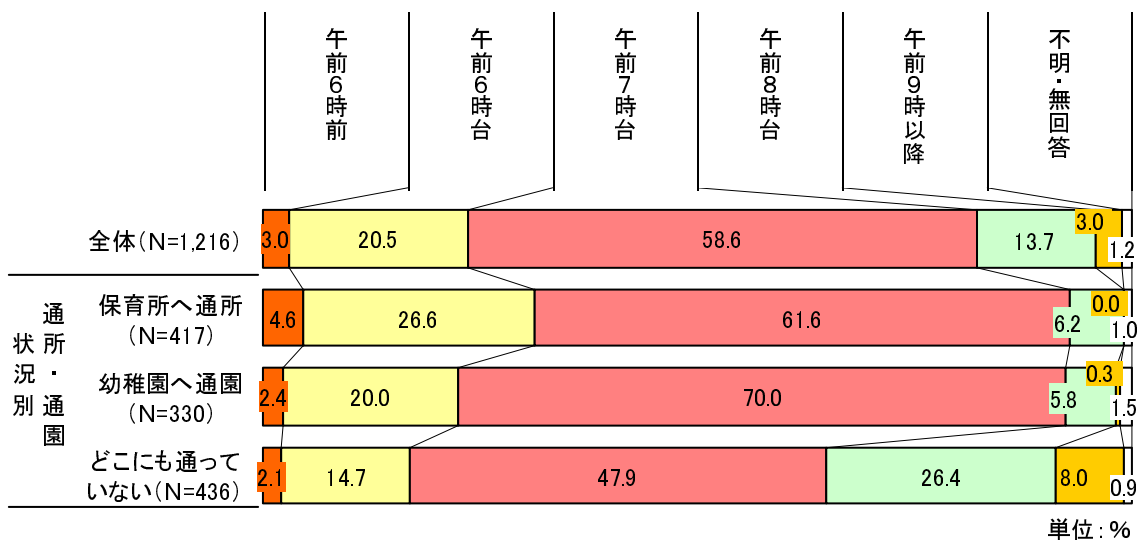
◆お子さんの起床は何時頃ですか。

午前7時台に起きている幼児が多くなっています。

「午前7時台」が58.6%で最も高く、次いで「午前6時台」が20.5%、「午前8時台」が13.7%となっています。

通所・通園別にみると、どこにも通っていないは「午前7時台」の起床が47.9%と他より低く、「午前8時台」の起床が26.4%と他よりも高くなっています。

【全体、通所・通園状況別】



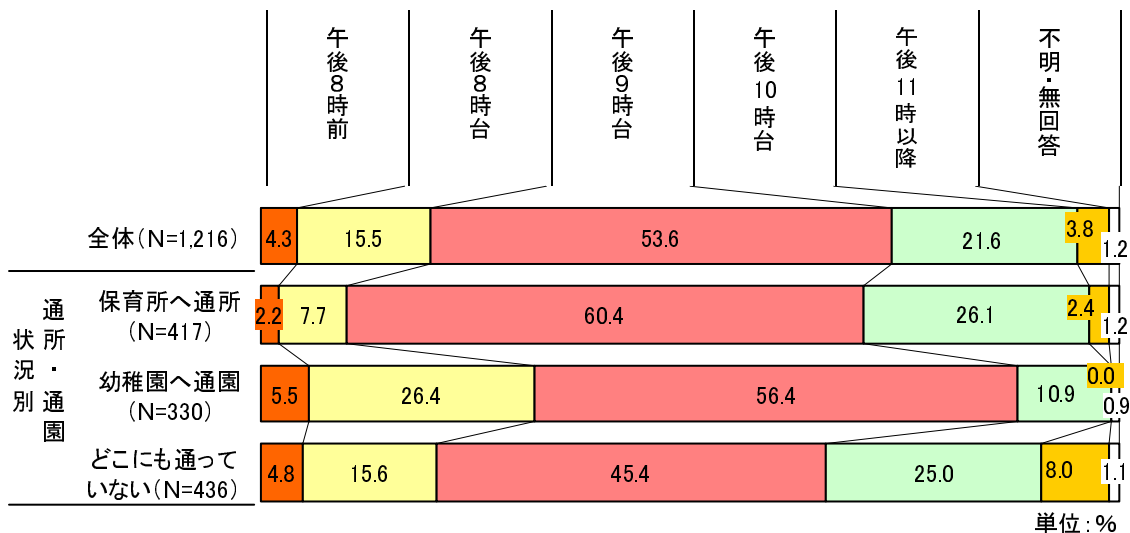
◆お子さんの就寝は何時頃ですか。

半数以上の幼児が午後9時台に就寝しています。

「午後9時台」が53.6%で最も高くなっています。次いで「午後10時台」が21.6%、「午後8時台」が15.5%となっています。

通所・通園別にみると、どこにも通っていないは「午後9時台」が45.4%と他より低く、「午後10時台」と「午後11時以降」の合計が33.0%と他より高くなっています。

【全体、通所・通園状況別】

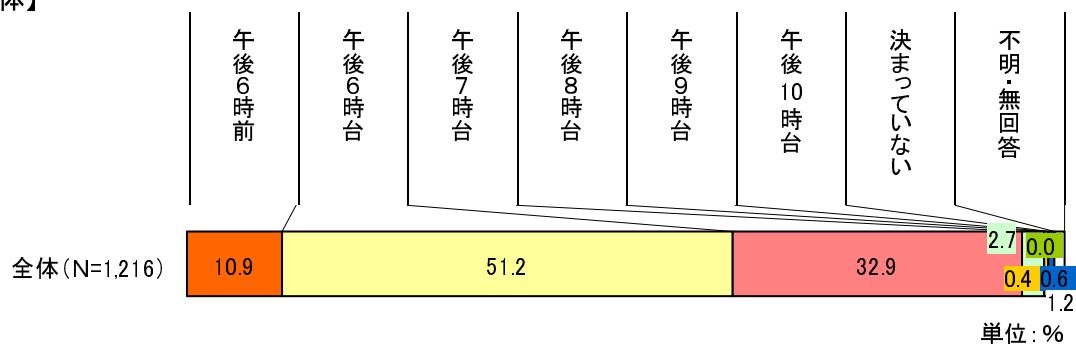


◆お子さんの夕食の時間は何時頃ですか。

夕食の時間は午後6時台から午後7時台が8割を超えています。

「午後6時台」が51.2%で最も高く、次いで「午後7時台」が32.9%となっています。

【全体】

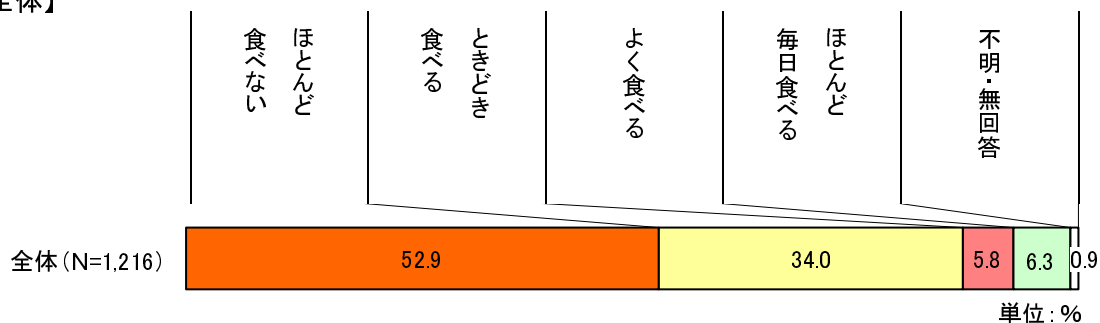


◆お子さんは夕食から寝るまでに、何か食べることがありますか。

夕食から寝るまでに間食をとる幼児は半数未満です。

「ほとんど食べない」が52.9%と最も高く、次いで「ときどき食べる」が34.0%となっています。

【全体】



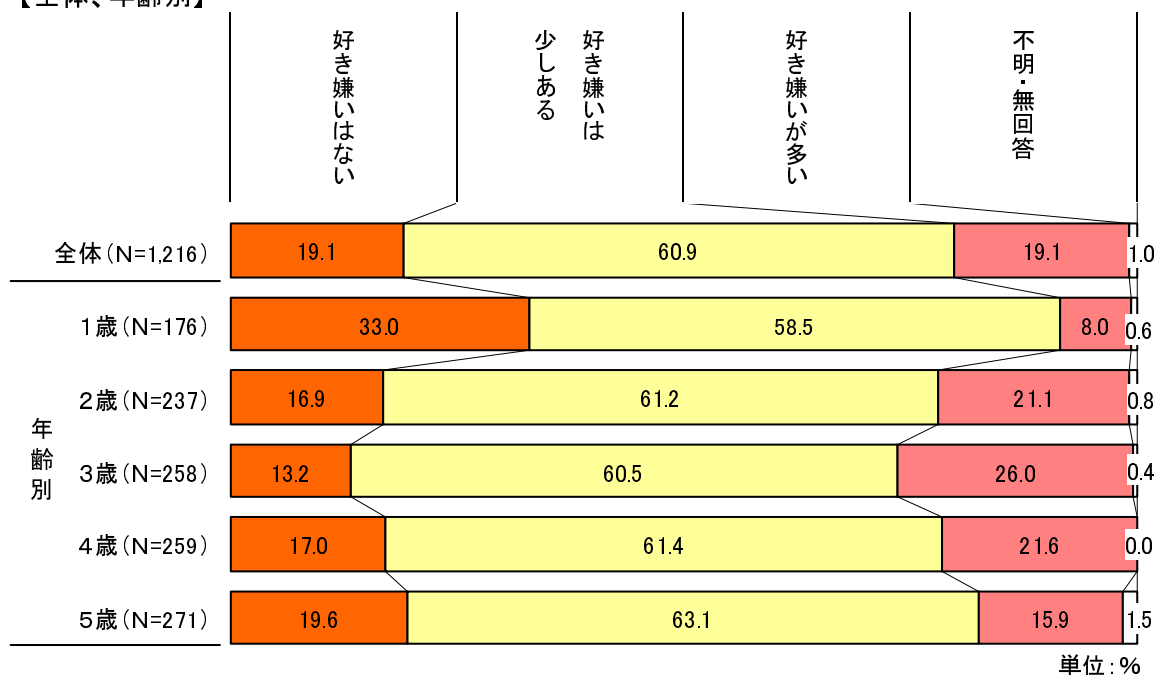
◆お子さんは好き嫌いがありますか。

好き嫌いのある幼児が8割いることがうかがえます。

「好き嫌いは少しはある」が60.9%で最も高く、次いで「好き嫌いはない」「好き嫌いが
多い」がともに19.1%となっています。『好き嫌いがある』（「好き嫌いは少しはある」と「好
き嫌が多い」の合計）は80.0%となっています。

年齢別にみると、1歳の「好き嫌いはない」が33.0%と、他の年齢に比べて高くなっていま
す。

【全体、年齢別】

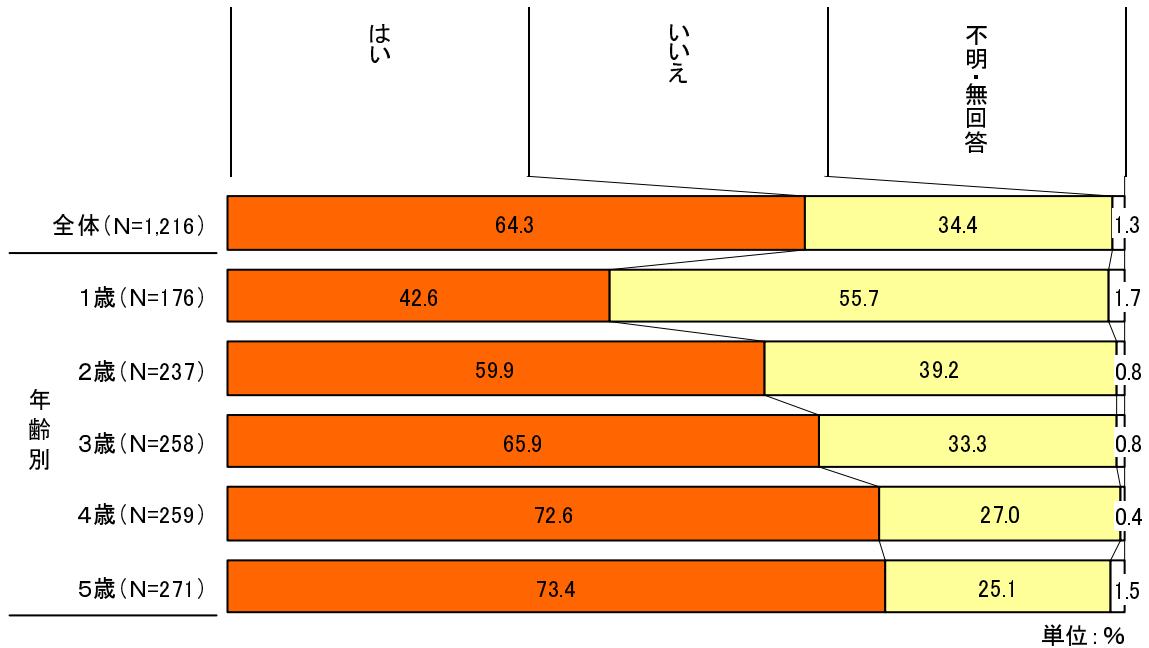


◆お子さんは、時間をかけて、よくかんで食べていますか。

6割以上がよくかんで食べています。

「はい」が64.3%、「いいえ」が34.4%となっています。
年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「はい」が高くなっています。

【全体、年齢別】

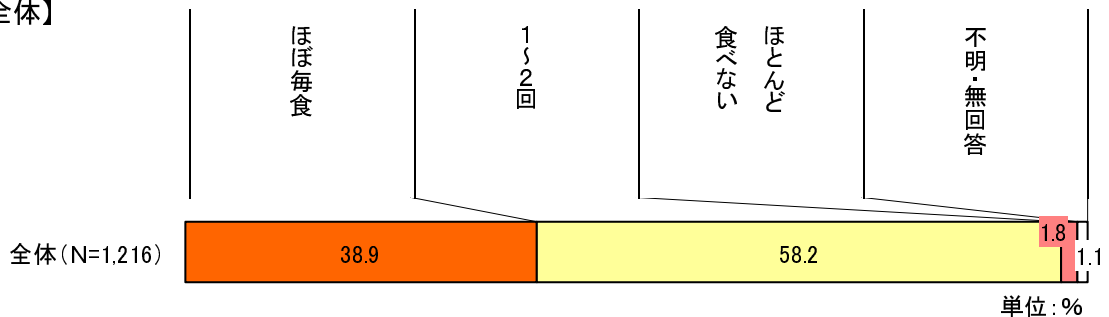


◆お子さんは、米飯（カレーライスや丼などを含む）を1日何回食べますか。

ほとんどの幼児が毎日お米を食べています。

「1～2回」が58.2%で最も高く、次いで「ほぼ毎食」が38.9%となっており、その合計は97.1%となっています。「ほとんど食べない」は1.8%みられます。

【全体】

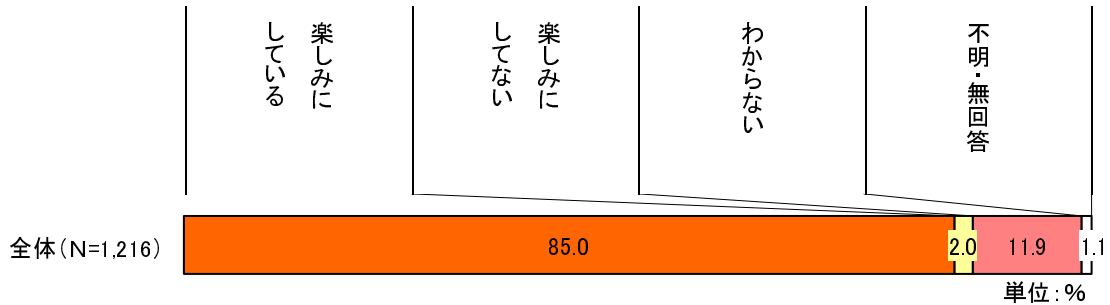


◆お子さんは食事を楽しみにしていますか。

8割以上の幼児が食事を楽しみにしています。

「楽しみにしている」が85.0%で最も高く、次いで「わからない」が11.9%となっています。

【全体】

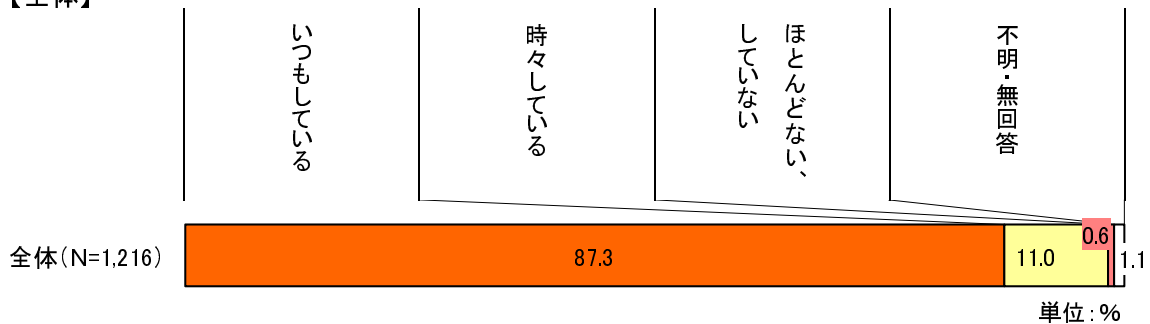


◆食事のとき、お子さんと話をしますか。

ほとんどの家庭で食事のときに話をしています。

「いつもしている」が87.3%で最も高く、次いで「時々している」が11.0%となっており、その合計は98.3%となっています。「ほとんどない、していない」は0.6%みられます。

【全体】

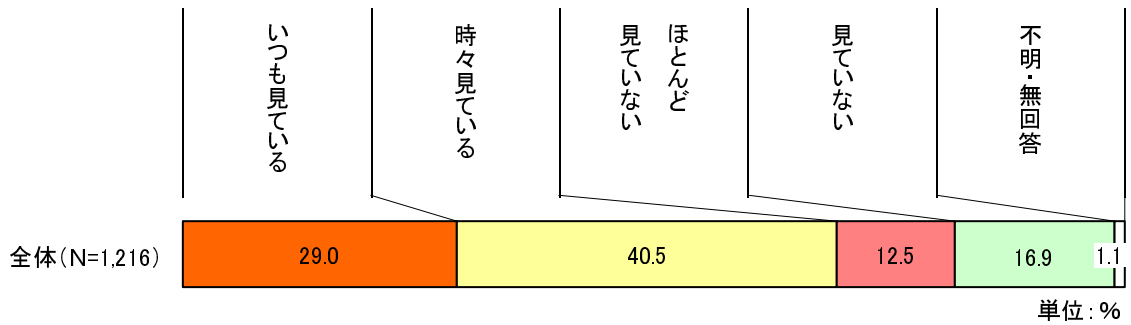


◆お子さんは、テレビを見ながら食事をすることがありますか。

食事のとき、テレビを見ている幼児が7割近くいます。

「時々見ている」が40.5%で最も高く、次いで「いつも見ている」が29.0%となっています。『見ている』（「いつも見ている」と「時々見ている」の合計）は69.5%となっています。

【全体】



◆お子さんは家で食事の準備や手伝いをしていますか。

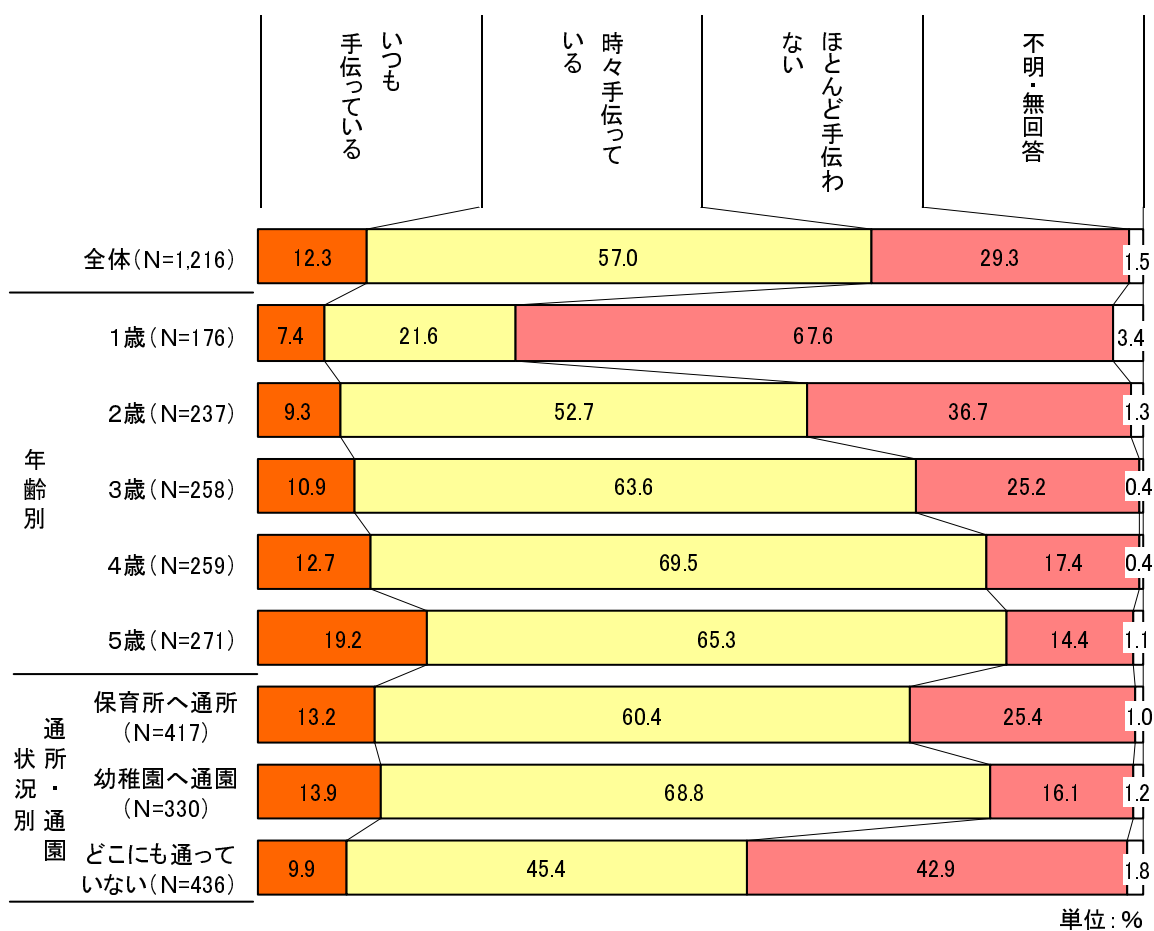
7割近くの幼児が手伝いをしています。

「時々手伝っている」が57.0%で最も高く、次いで「ほとんど手伝わない」が29.3%となっています。『手伝いをしている』（「いつも手伝っている」と「時々手伝っている」の合計）は69.3%となっています。

年齢別にみると、『手伝いをしている』は年齢が上がるにつれて高くなっており、5歳では84.5%となっています。

通所・通園別にみると、『手伝いをしている』は幼稚園へ通園が82.7%と高く、どこにも通っていないが55.3%と低くなっています。

【全体、年齢・通所・通園状況別】

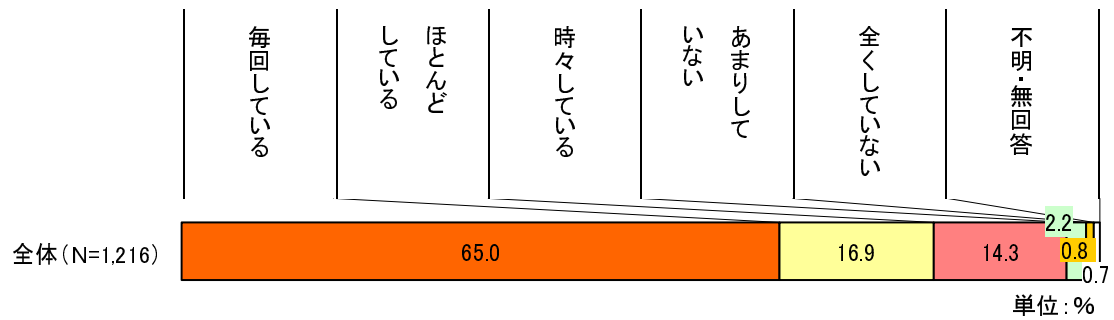


◆お子さんは「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしていますか。

9割以上の幼児が食事のときにあいさつをしています。

「毎回している」が65.0%で最も高く、次いで「ほとんどしている」が16.9%となっています。『あいさつをしている』（「毎回している」と「ほとんどしている」と「時々している」の合計）は96.2%となっています。

【全体】



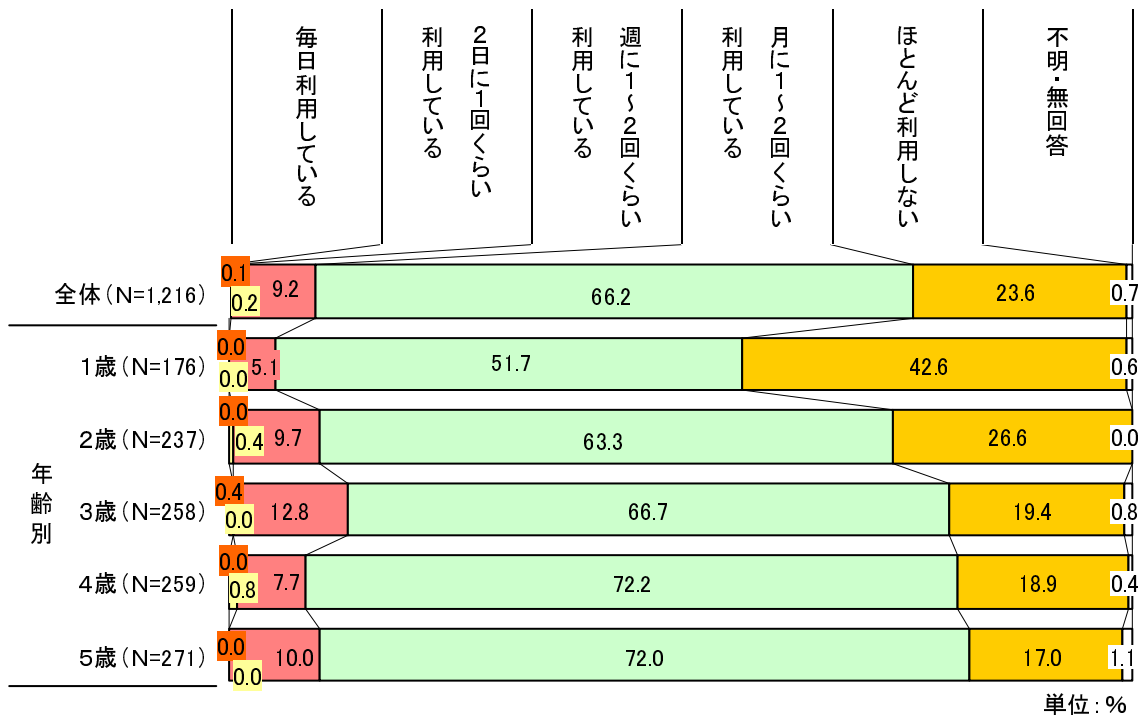
◆お子さんとファーストフードを利用することがありますか。

ファーストフードは月に1、2回の利用が多くなっています。

「月に1～2回くらい利用している」が66.2%で最も高く、次いで「ほとんど利用しない」が23.6%となっています。

年齢別にみると、『利用している』（「毎日利用している」と「2日に1回くらい利用している」と「週に1～2回くらい利用している」と「月に1～2回くらい利用している」の合計）は年齢が上がるにつれて高くなっています。また、「ほとんど利用しない」は1歳の42.6%が、突出して高くなっています。

【全体、年齢別】



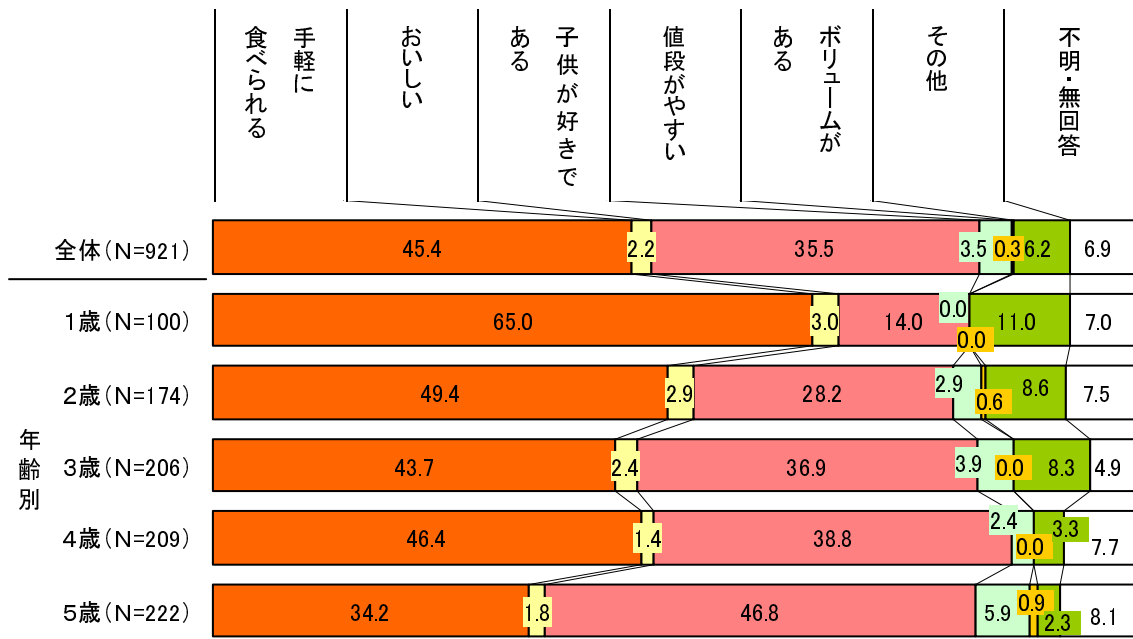
◆ファーストフードを利用する理由は何ですか。

手軽に食べられるという理由でファーストフードが利用されています。

「手軽に食べられる」が45.4%で最も高く、次いで「子どもが好きである」が35.5%となっています。

年齢別にみると、「手軽に食べられる」は年齢が上がるにつれて低くなる傾向にあり、「子どもが好きである」は年齢が上がるにつれて高くなる傾向にあります。

【全体、年齢別】



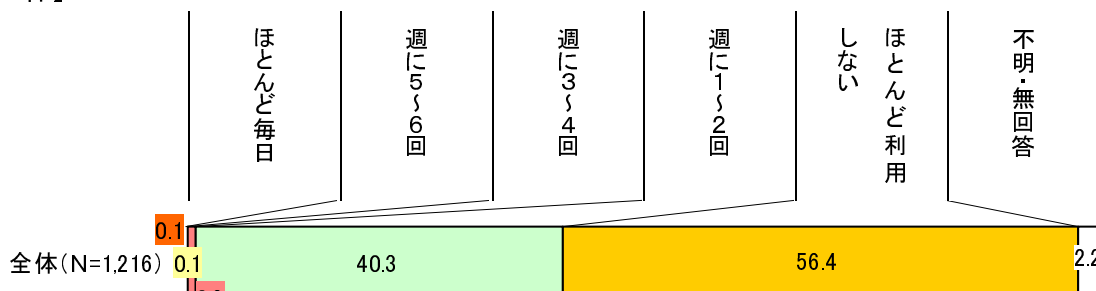
単位：%

◆お子さんと外食をすることはありますか。

半数以上の方はほとんど利用していません。

「ほとんど利用しない」が56.4%と最も高く、次いで「週に1～2回」が40.3%となっています。

【全体】



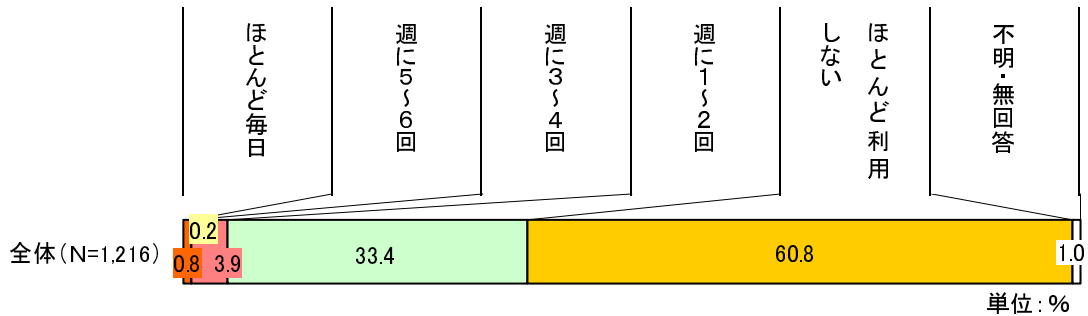
単位：%

◆夕食で調理済み食品（お弁当、お惣菜、レトルト食品、冷凍食品などですぐに食べられるもの）を利用しますか。

6割以上の方はほとんど利用していません。

「ほとんど利用しない」が60.8%と最も高く、次いで「週に1～2回」が33.4%となっています。

【全体】



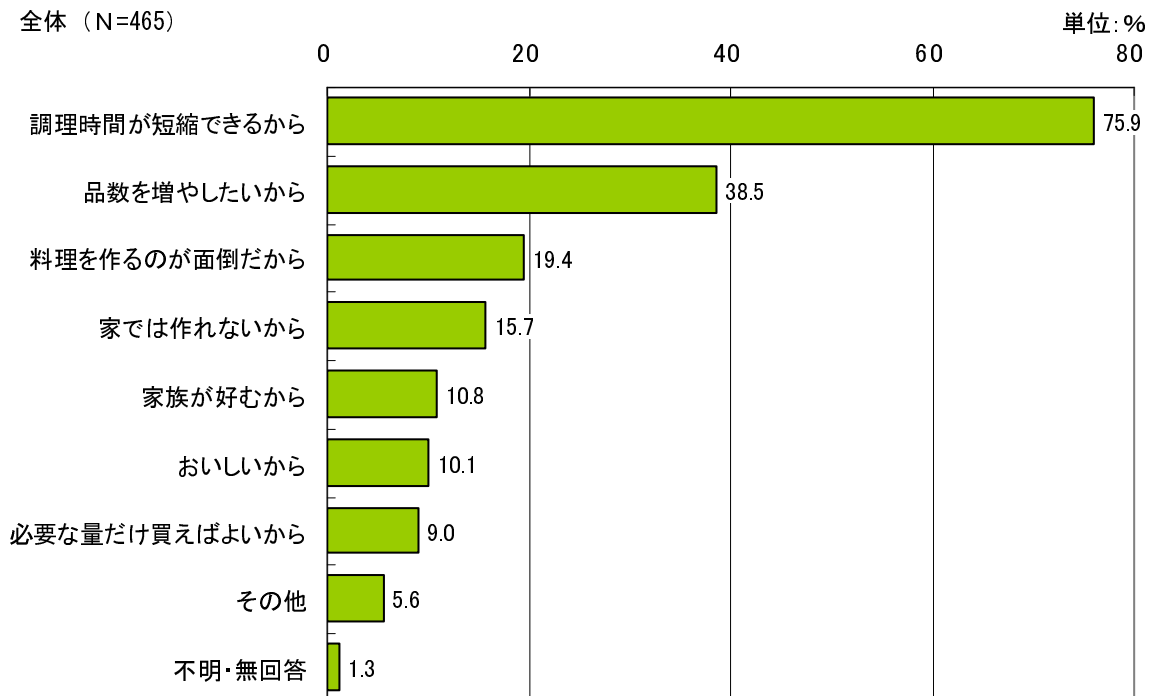
◆調理済み食品を利用する理由は何ですか。（複数回答）

調理時間が短縮できるという理由で調理済み食品が利用されています。

「調理時間が短縮できるから」が75.9%で最も高く、次いで「品数を増やしたいから」が38.5%となっています。

【全体】

全体 (N=465)



◆お子さんには食生活についてどのようなことを教えていますか。(複数回答)

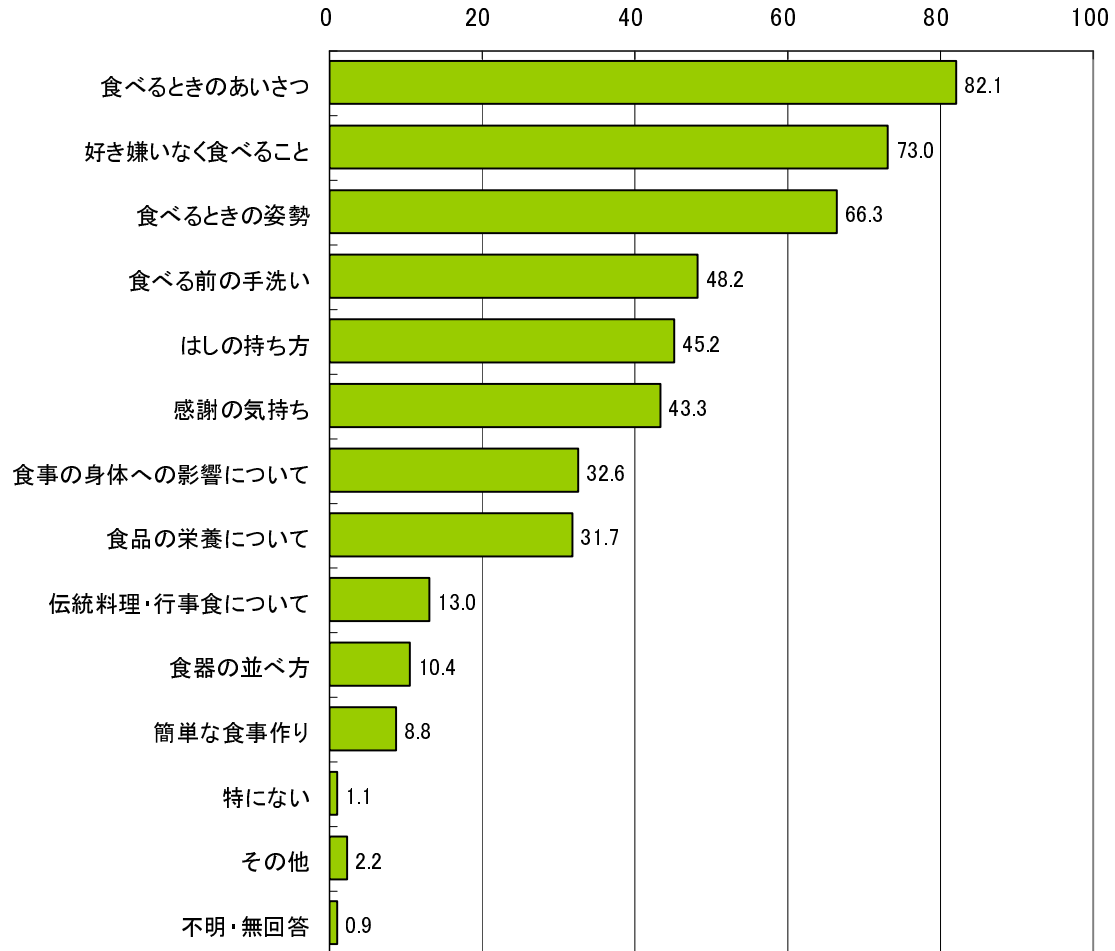
食べるときのあいさつが8割を超えて高くなっています。

「食べるときのあいさつ」が 82.1%で最も高く、次いで「好き嫌いをなく食べること」が 73.0%、「食べるときの姿勢」が 66.3%となっています。

【全体】

全体 (N=1,216)

単位: %

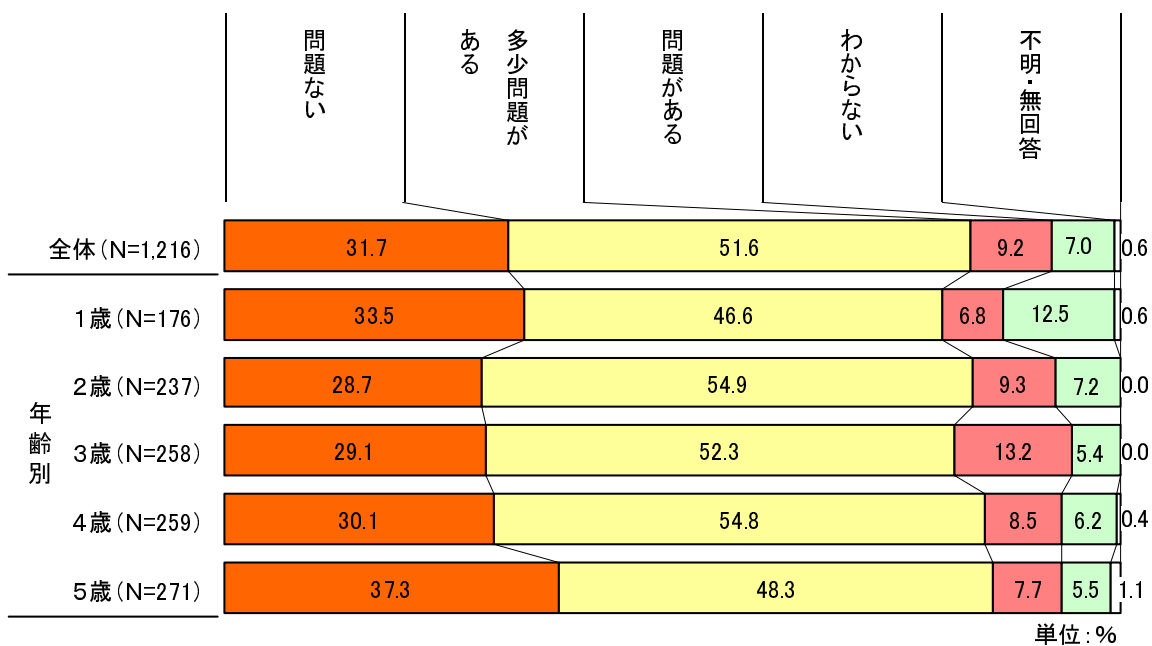


◆お子さんの食生活をどのように思いますか。

6割の保護者が「問題がある」と思っています。

「多少問題がある」が51.6%と最も高く、次いで「問題ない」が31.7%となっています。
 『問題がある』（「多少問題がある」と「問題がある」の合計）は60.8%となっています。
 年齢別にみると、『問題がある』は2～4歳で6割を超えて高くなっています。

【全体、年齢別】



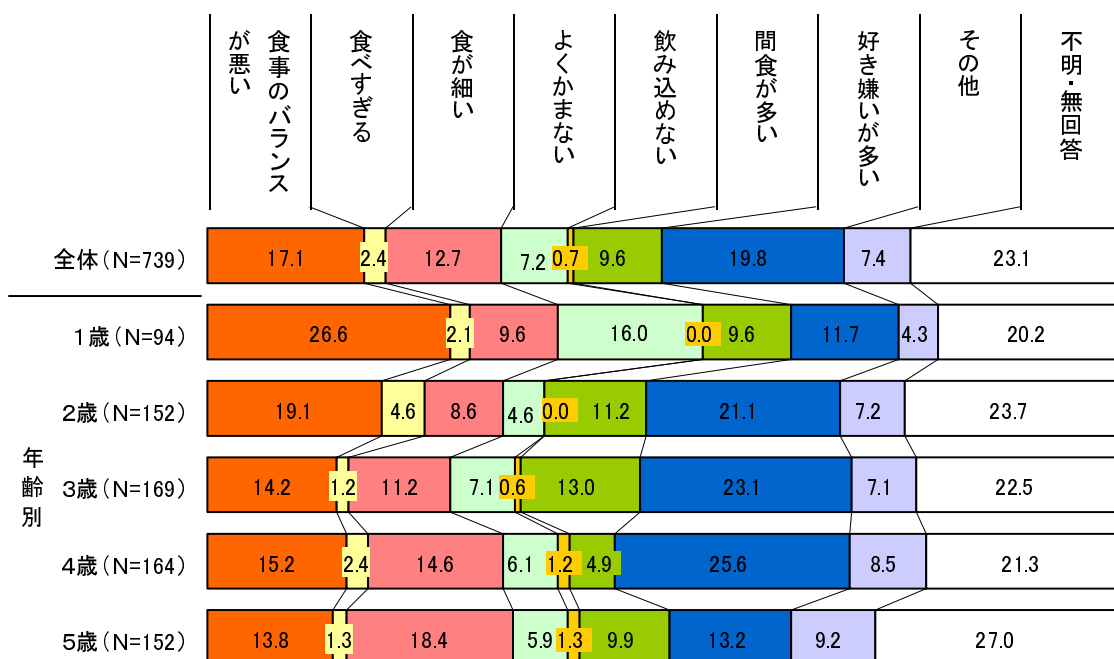
◆食生活の問題はどのようなことですか。

一番の問題点は「好き嫌が多い」です。

「好き嫌が多い」が19.8%と最も高く、次いで「食事のバランスが悪い」が17.1%となっています。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「食事のバランスが悪い」が低くなり、「食が細かい」が高くなる傾向が見られます。「好き嫌が多い」については2～4歳で2割を超えて高くなっています。

【全体、年齢別】



単位：%

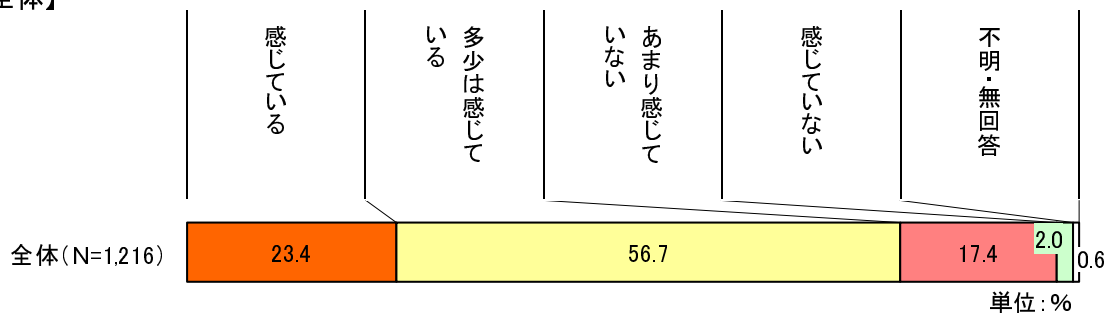
2) 食の安全・安心について

◆食品の安全性に不安を感じていますか。

8割の保護者が不安を感じています。

『感じている』（「感じている」と「多少は感じている」の合計）は80.1%、『感じていない』（「あまり感じていない」と「感じていない」の合計）は19.4%と、『感じている』の方が60.7ポイント高くなっています。

【全体】

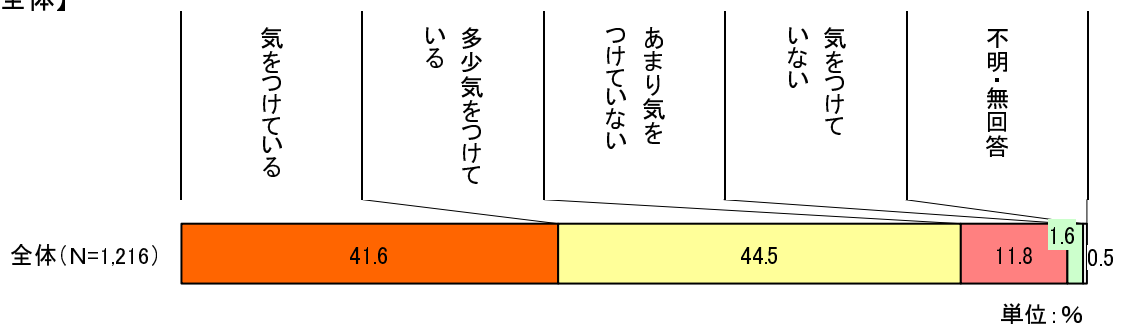


◆食品を購入する際に、食品表示に気をつけていますか。

8割以上の保護者が食品表示に気をつけています。

『気をつけている』（「気をつけている」と「多少気をつけている」の合計）は86.1%、『気をつけていない』（「あまり気をつけていない」と「気をつけていない」の合計）は13.4%と、『気をつけている』の方が72.7ポイント高くなっています。

【全体】



3) 地産地消・食文化の継承等について

◆これまでお子さんは米や野菜の栽培、収穫を体験したことがありますか。

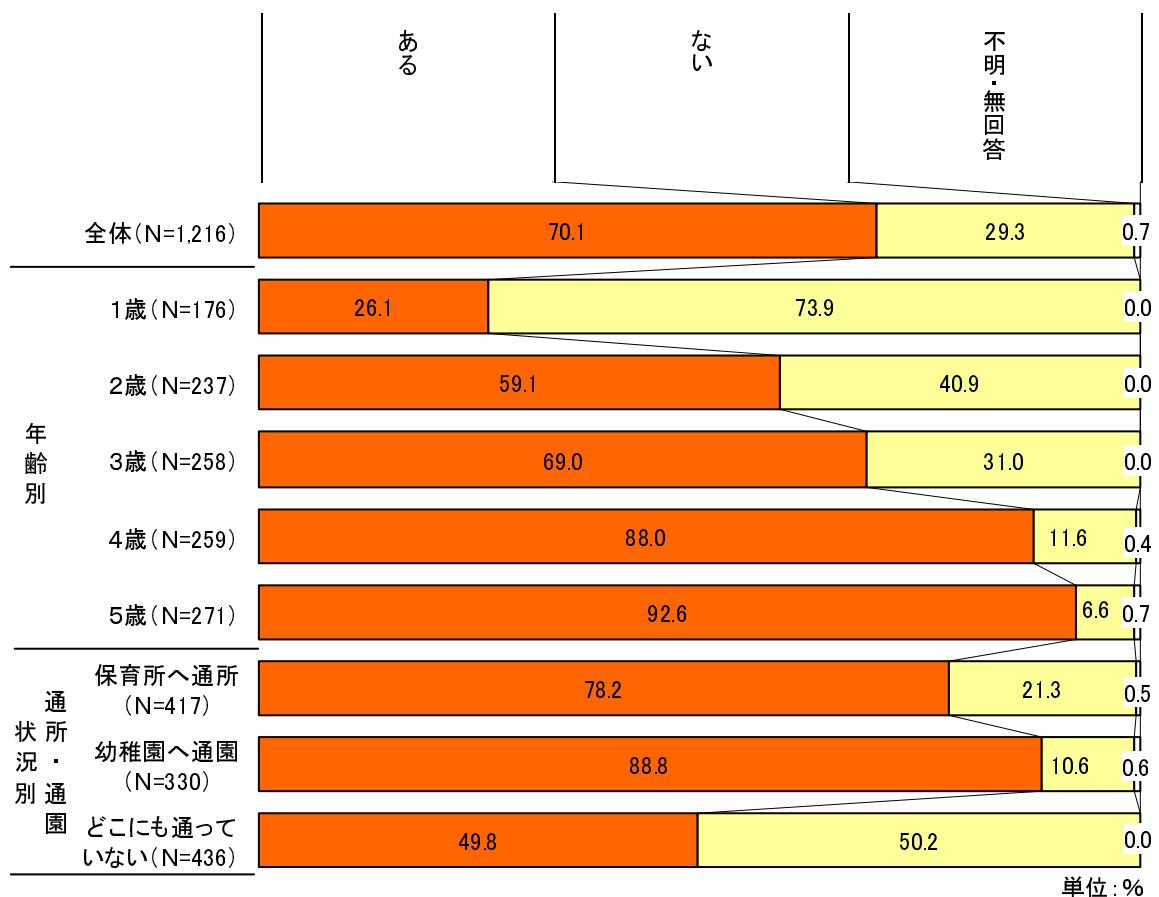
栽培や収穫体験をしたことのある幼児が7割います。

「ある」が70.1%、「ない」が29.3%となっています。

年齢別にみると「ある」が年齢が上がるにつれて高くなり、5歳では92.6%となっています。

通所・通園別にみると、「ある」は幼稚園へ通園が88.8%と最も高く、どこにも通っていないのは49.8%で低くなっています。

【全体、年齢・通所通園状況別】



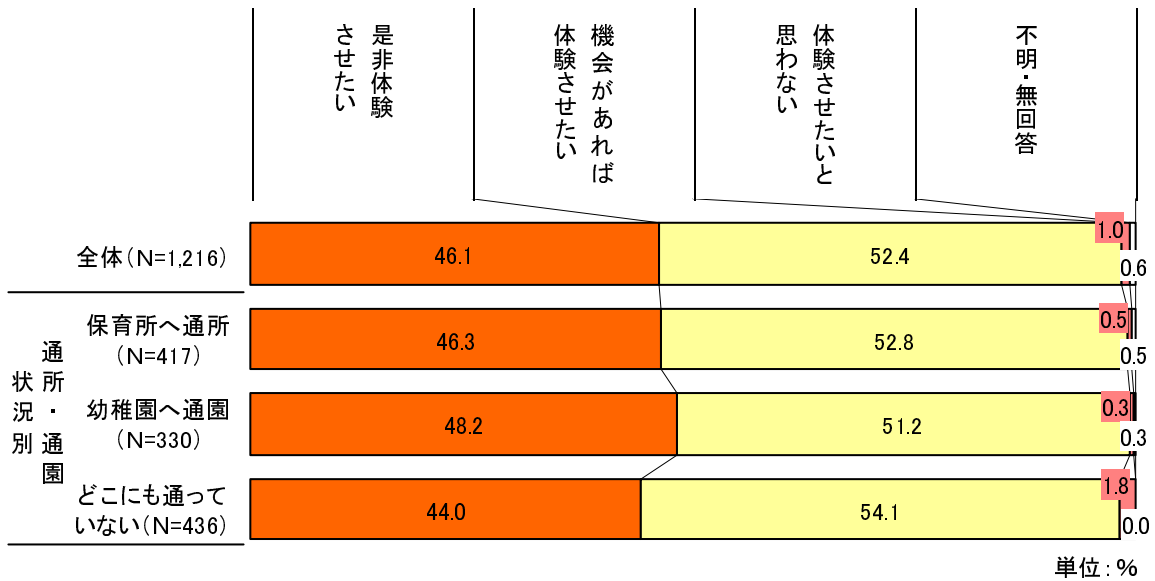
◆お子さんに今後、農業や畜産体験をさせたいと思いますか。

多くの保護者が農業や畜産体験をさせたいと思っています。

「機会があれば体験させたい」が52.4%で最も高く、次いで「是非体験させたい」が46.1%と、その合計は98.5%になっています。

通所・通園状況別にみると、どこにも通っていないが「機会があれば体験させたい」は54.1%と最も高く、「ぜひ体験させたい」は44.0%で他よりも低くなっています。

【全体、通所・通園状況別】



◆あなたの家庭ではどのような行事食を食べていますか。(複数回答)

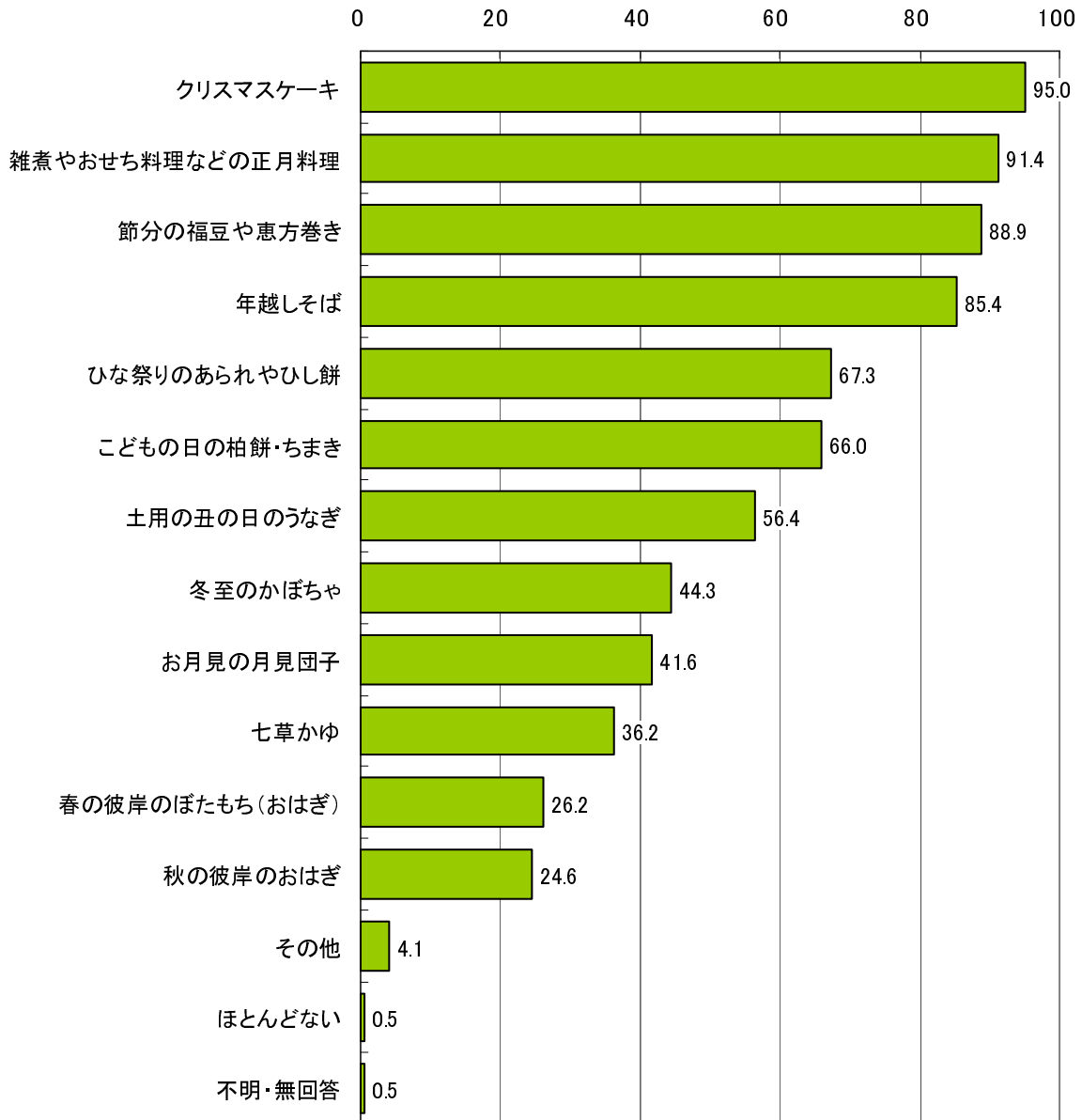
行事食はクリスマスとお正月、節分によく食べられています。

「クリスマスケーキ」が95.0%で最も高く、次いで「雑煮やおせち料理などの正月料理」が91.4%、「節分の福豆や恵方巻き」が88.9%、「年越しそば」が85.4%と続いています。

【全体】

全体 (N=1,216)

単位:%



4) 食育について

◆あなたは「食育」という言葉を知っていますか。

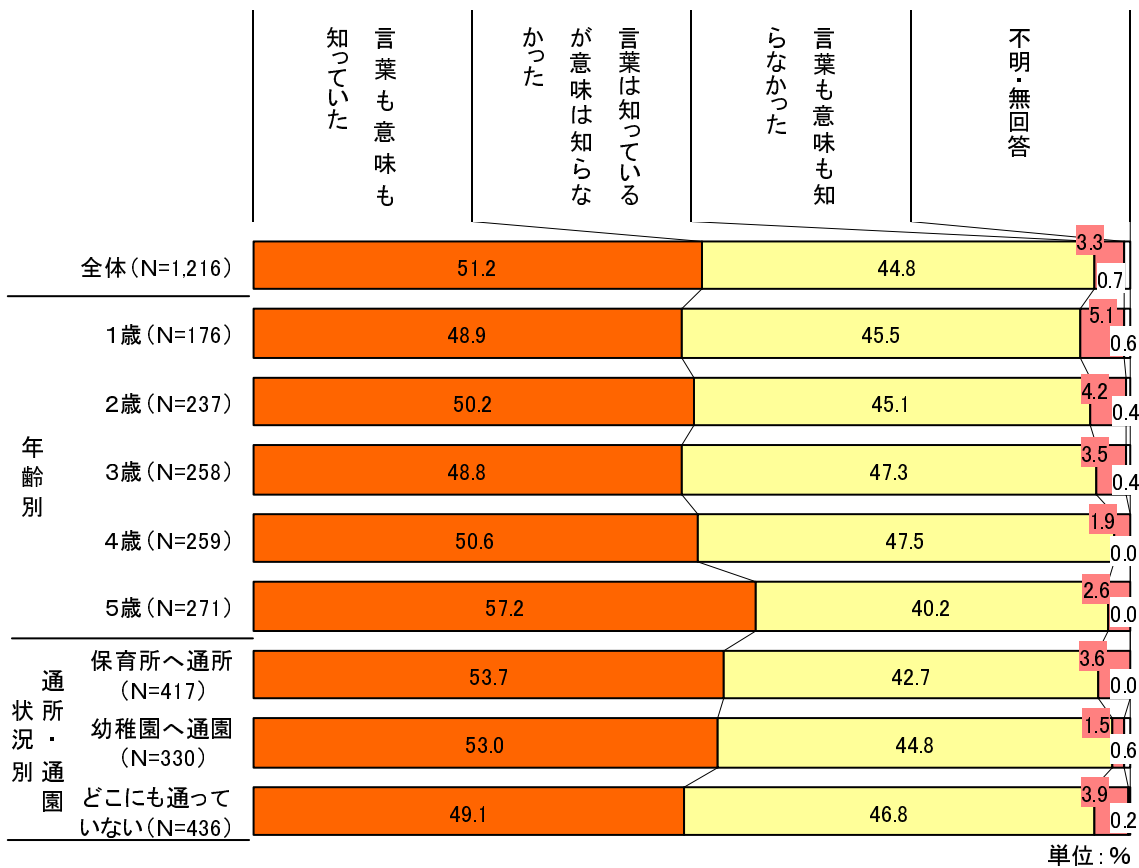
「食育」を認知している保護者の割合は9割を超えています。

「言葉も意味も知っていた」が51.2%、「言葉は知っているが意味は知らなかった」が44.8%となっており、認知度（「言葉も意味も知っていた」と「言葉は知っているが意味は知らなかった」の合計）は96.0%となっています。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて認知度が高くなっています。

通所・通園別にみると、どこにも通っていないが「言葉も意味も知っていた」が49.1%で低くなっています。

【全体、年齢・通所・通園状況別】



◆あなたは、「食育」が重要であると思いますか。

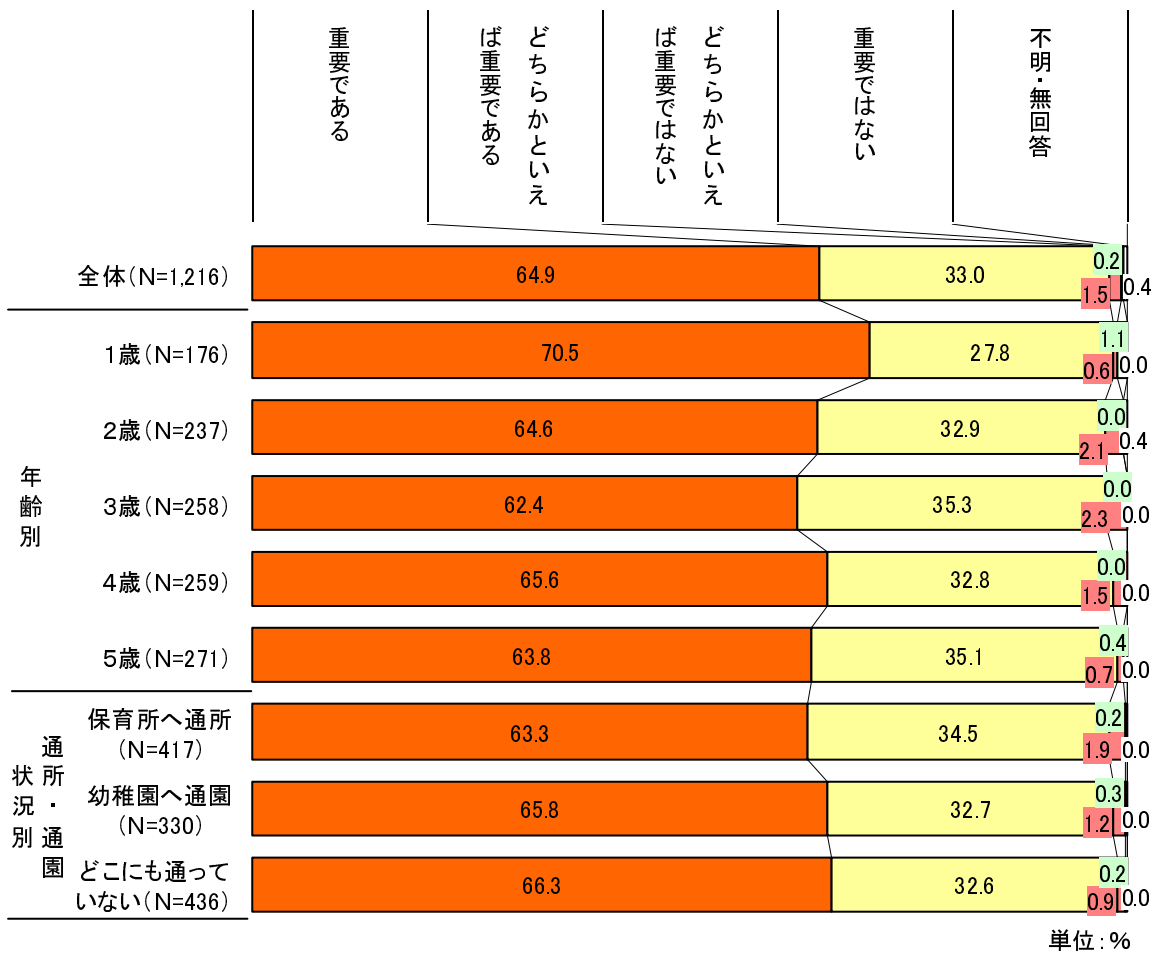
ほとんどの保護者は「食育」が重要であると思っています。

「重要である」が64.9%、「どちらかといえば重要である」が33.0%と、「食育」が重要であると思っている人の割合は97.9%に達しています。

年齢別にみるとどの年齢も「重要である」が6割を超えて高く、1歳は70.5%と最も高くなっています。

通所・通園別にみるといずれも「重要である」が6割を超えて高くなっています。

【全体、年齢・通所・通園状況別】



◆あなたが、「食育」で力を入れて欲しいことは何ですか。(複数回答)

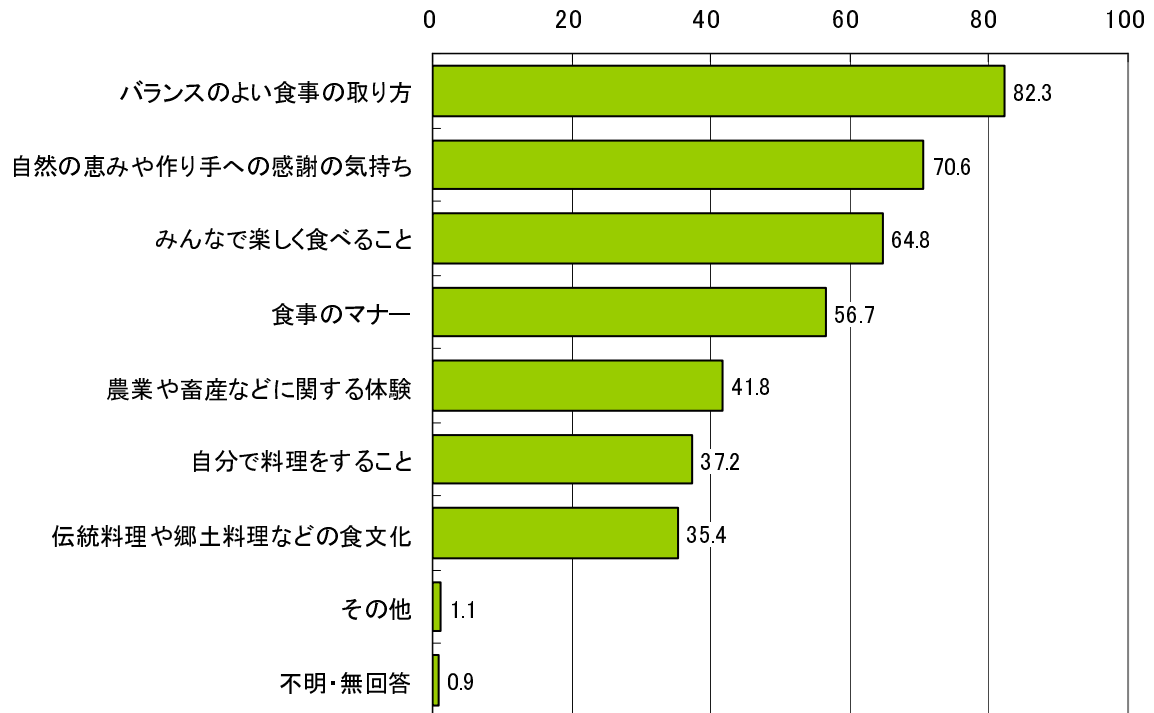
「バランスのよい食事」に一番力を入れて欲しいと思っています。

「バランスのよい食事の取り方」が82.3%で最も高く、次いで「自然の恵みや作り手への感謝の気持ち」が70.6%、「みんなで楽しく食べること」が64.8%となっています。

【全体】

全体 (N=1,216)

単位: %



◆お子さんが健康的な食習慣を身につけるためには何が必要だと思いますか。
(複数回答)

「家庭における働きかけ」が必要だと思われています。

「家庭における幼児への働きかけ」が83.9%で最も高く、次いで「健康に配慮した子どもへの食事の提供」が58.8%、「園における園児への働きかけ」が53.9%となっています。

【全体】

全体 (N=1,216)

単位:%

